

第3章

工業用水道事業



東毛工業用水道事務所 東橋水管橋

1 事業概要

工業用水道事業は、昭和38年に地方公営企業法が適用され、低廉豊富な工業用水を安定的に供給することにより、県内工業の振興発展に寄与することを目的としている。

企業局では、利根川の表流水を水源とする渋川及び東毛の2箇所の工業用水道を運営しており、地域開発のための基盤整備事業として、環境及び国土の保全を図る地盤沈下対策事業として重要な役割を果たしている。

また、附帯事業として、渋川工業用水道では渋川市へ上水の原水供給を行っている。

2 令和2年度事業(実績)

(1) 給水実績

	渋川工業用水道	東毛工業用水道	合計
給水事業所数	8社8事業所	87社97事業所	95社105事業所
年間契約水量 (m ³)	41,471,300	30,988,092	72,459,392
年間総給水量 (m ³)	31,796,149	13,634,741	45,430,890
年間給水料金(千円)(税込)	582,397	1,160,530	1,742,927

(2) 主な建設改良事業

① 渋川工業用水道

- ・上郊ルート改良事業配水管布設工事 (R1-R2) 402,721千円
- ・沈澱池2号耐震補強外工事 37,158千円

② 東毛工業用水道

- ・西ルート石田川橋水管橋補強(その1)工事 34,782千円
- ・取水ポンプ更新工事 (R2-R3) 93,500千円

3 令和3年度事業(予定)

(1) 業務の予定量

	渋川工業用水道	東毛工業用水道	合計
給水事業所数	8社8事業所	87社97事業所	95社105事業所
年間契約水量 (m ³)	41,471,300	31,430,880	72,902,180
年間総給水量 (m ³)	31,856,470	13,790,795	45,647,265
年間給水料金(千円)(税込)	582,463	1,171,280	1,753,743

(2) 主な建設改良事業

① 渋川工業用水道

- ・沈澱池1号耐震補強工事

② 東毛工業用水道

- ・東ルート配水管路増設実施設計委託
- ・取水ポンプ更新工事

4 施設の概要 (令和3年4月1日現在)

	渋川工業用水道 (渋川市白井957)	東毛工業用水道 (太田市高林南町1-7)
事業費	当初 859 百万円 拡張 3,107 百万円 改築 3,899 百万円	当初 16,320 百万円 拡張 16,171 百万円
建設期間	当初 昭和38年度 ~ 昭和44年度 拡張 平成10年度 ~ 平成20年度 平成30年度 ~ 令和2年度 改築 平成元年度 ~ 平成21年度	当初 昭和50年度 ~ 令和2年度 拡張 昭和62年度 ~ 令和2年度
給水能力	120,000 m ³ /日	128,500 m ³ /日
水源	利根川表流水	利根川表流水 草木ダム(通年) 奈良俣ダム(冬期) 八ツ場ダム(冬期) 利根川表流水(夏期)
給水開始年月日	昭和40年 8月10日 (一部) 昭和44年 4月 1日 (全部)	昭和53年10月18日 (一部) 昭和55年 4月 1日 (全部)
給水区域	前橋市、高崎市、渋川市、吉岡町	伊勢崎市、太田市、館林市、板倉町、 明和町、千代田町、大泉町、邑楽町
給水事業所数	8社8事業所	87社97事業所

5 経営の状況

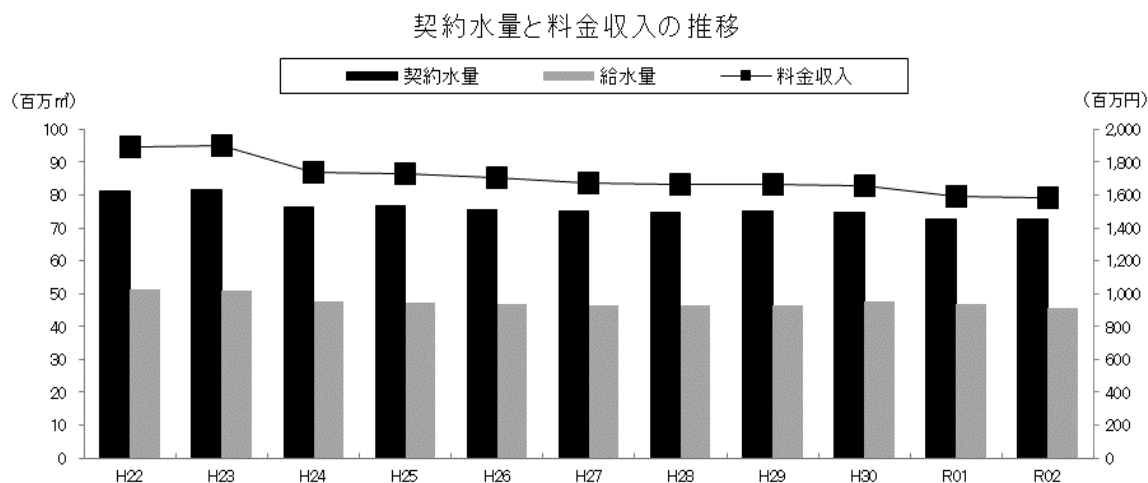
(1) 給水量と料金収入の推移

(税抜)

区 分		年 度				
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (予定)
渋川工業用水	契約水量(千m ³)	41,459	41,471	41,585	41,471	41,471
	給水量(千m ³)	31,237	32,291	32,093	31,796	—
	給水率(%)	75.3	77.9	77.2	76.7	—
	料金収入(千円) 対前年比(%)	528,745 100.2	531,875 100.6	533,234 100.3	529,452 99.3	529,512 —
東毛工業用水	契約水量(千m ³)	33,504	33,097	30,970	30,988	31,431
	給水量(千m ³)	15,071	15,207	14,712	13,635	—
	給水率(%)	45.0	45.9	47.5	44.0	—
	料金収入(千円) 対前年比(%)	1,137,722 100.1	1,127,836 99.1	1,057,871 93.8	1,055,027 99.7	1,064,800 —
合 計	契約水量(千m ³)	74,963	74,568	72,555	72,459	72,902
	給水量(千m ³)	46,308	47,498	46,805	45,431	—
	給水率(%)	61.8	63.7	64.5	62.7	—
計	料金収入(千円) 対前年比(%)	1,666,467 100.1	1,659,711 99.6	1,591,105 95.9	1,584,479 99.6	1,594,312 —

注1：給水率＝給水量／契約水量×100

注2：令和元年度における各実績値は、令和2年がうるう年のため、366日分として計上。



(2) 契約料金

① 渋川工業用水道

(円/㎡・税抜)

年 度	S40～49	50	51～55	56～H6	7	8～11	12～18	19～(注2)
基本料金	4	6(注1)	7	9	11	12	13	12
使用料金	—							1

注1： S50. 4. 1～S50. 12. 31：6円、S51. 1. 1～：7円

2： H19. 4. 1～二部料金制導入

② 東毛工業用水道

(円/㎡・税抜)

年 度	S53～55	56～58	59～61	62～H元	2～4	5～7	8～10	11	12	13～18	19～(注)
基本料金	13	16	19	22	26	29	32	33	34	35	33
使用料金	—										2

注： H19. 4. 1～二部料金制導入

6 予算

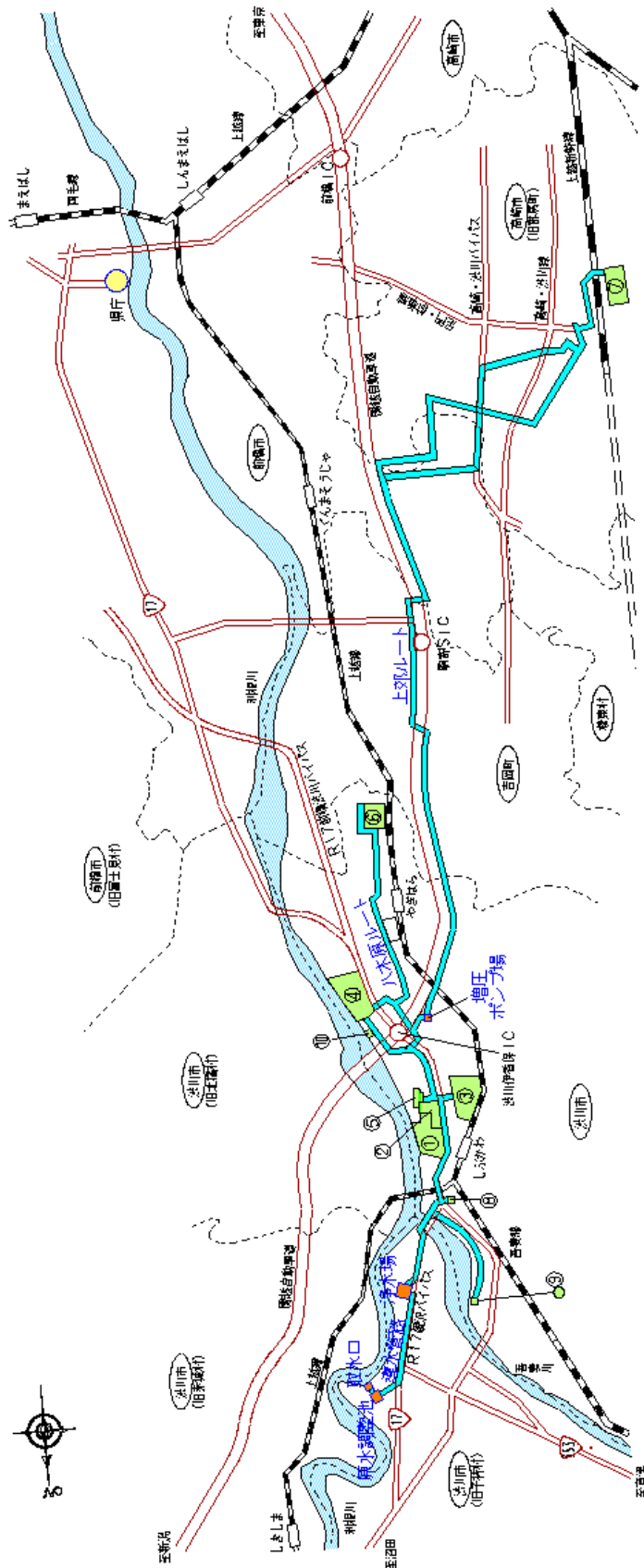
収益的収支及び資本的収支の状況

(単位 千円)

区 分		令和3年度当初予算	前年度当初予算
収益的 収入 ・ 支出	工業用水道事業収益	2,071,648	2,076,889
	営業収益	1,753,743	1,737,530
	営業外収益	317,905	311,528
	特別利益	—	27,831
	工業用水道事業費用	2,022,060	2,051,546
	営業費用	1,807,918	1,790,535
	営業外費用	194,142	241,011
	予備費	20,000	20,000
	差 引	49,588	25,343
	資本的 収入 ・ 支出	工業用水道事業資本的収入	494,900
補助金		16,400	13,600
他会計からの長期借入金		466,000	323,000
工事費負担金		12,500	151,490
工業用水道事業資本的支出		1,239,626	1,269,287
建設改良費		534,798	516,366
企業債償還金		654,828	702,921
予備費		50,000	50,000
差 引		△ 744,726	△ 781,197

7 給水区域図

渋川工業用水道事業概要図





東毛工業用水道給水区域図

